

1997年(平成9年)

協議会の発足に市民、産業界が糾合

平成5年度に策定したファッションタウンビジョンを具現化していくための推進母体ファッションタウン桐生推進協議会がいよいよこの年に発足しました。市民、産業界、行政、教育機関などが一体となった地域活性化運動がここからスタートを切りました。

「きれいなまち、魅力あるまち、こだわりのあるまち」。初代会長となった増山作次郎桐生商工会議所会頭は体調を崩し欠席ながら、代理として挨拶に立った柳沢鉄治副会頭はファッションタウンの目標をこう語りました。



ファッションタウン構想に取り組む全国の都市が初めて桐生の地に一堂に会した「ファッションタウンサミット桐生97」が10月30、31の両日、桐生市市民文化会館を中心に開かれました。

桐生の産業・文化を訪ねるテクニカル・ビジットツアー、桐生夜間大学、基調講演、分科会など多彩なプログラムでファッションタウンの大きな可能性を示し、1300人の参加者に深い感銘と希望を与えるサミットとなりました。

全国初のファッションタウンサミットを開催



テーマは「FTと新たな交流創造」

